



2023年5月15日

各位

会社名 株式会社あかつき本社
代表者名 代表取締役社長 島根 秀明
(コード 8737 東証スタンダード)
問合せ先 取締役執行役員社長室長 北野 道弘
(TEL 03-6821-0606)

5か年経営数値目標の見直しに関するお知らせ

当社は、2021年11月15日に公表しました5か年経営数値目標(2022年3月期から2026年3月期まで)について、下記のとおりの見直しを行いましたのでお知らせいたします。

記

1. 背景

当社の中期的な基本戦略に変更はないものの、コロナ禍の収束や世界的なインフレの進展等の大きな環境変化に伴い、当初計画時の前提や目標数値の見直しを行いました。

(証券ビジネス：あかつき証券グループ)

IFAに対するプラットフォーム提供のリーディング企業として、対面サポート力やITインフラの強化、独自の商品提供等を通じ、経営基盤の拡大と経営効率の改善を図り、継続的な成長を目指すことを基本戦略とし、一定の業容拡大を遂げてまいりました。今後も、年間1,000億円程度の継続的な資金導入を見込んでおりますが、IFA数の業界全体での成長率の鈍化や、顧客の投資マインドの低下などの外部環境の変化を反映し、最終年度におけるあかつき証券の預り資産や利益水準の伸びが、当初計画に比較し、減少することを想定しています。

(不動産ビジネス：マイプレイス、バウテックグループ)

中古マンション市場の首都圏買取再販シェア No.1の確立を目指し、中古マンションの仕入の強化、設計施工部門の強化による自社商品力の向上とグループ外受注の拡大を目指すことを基本戦略とし、これまで、仕入営業の増強(人員で40%増加)や中古マンションの取扱数の拡大(仕入数で33%増加)を達成してきております。今後も首都圏の中古マンション市場の量的な拡大を見込んでおり、当社においてもそのメリットを享受できるものと考えていますが、短期的には、戸当たりの収益性がコロナ禍以前の水準に向かい低下していく前提のもと、最終年度におけるマイプレイス、バウテックグループの利益を当初計画に比較して、20%程度の減少を想定しています。

(不動産ビジネス：EWアセットマネジメント)

投資対象領域の拡大と、ヘルスケア事業者との連携強化等を通じ、継続的な成長を目指すことを基本戦略としており、今後も引き続き安定的な事業機会と収益の獲得を期待できると考えております。

2. 新たな計数目標値（2026年3月期（最終年度））について

① 連結ベース

	2021年3月期実績	前回	今回
株主資本 (株主還元前)	137億円	300億円	230億円

② 主要グループ会社

	2021年3月期実績	前回	今回
証券ビジネス (あかつき証券グループ)	預り資産：3千億円 親会社株主利益：10.5億円	預り資産：1兆円 親会社株主利益：30～40億円	預り資産：7千億円 親会社株主利益：15億円
不動産ビジネス (マイプレイス・ハウテックグループ)	販売戸数：754戸 親会社株主利益：13億円	販売戸数：1,000戸超 親会社株主利益：25億円	販売戸数：1,000戸超 親会社株主利益：20億円
不動産ビジネス (EWアセットマネジメント)	—	累計開発件数：15件	累計開発件数：15件

以上

資料に記載されている内容は、現時点において入手可能な情報及び一定の前提に基づき作成したものであり、記載された係数・施策等の実現を確約し、保証するものではありません。実際の業績については、株式市況・不動産市況の動向、競争環境、その他の様々な要因により、本資料の記載内容と異なる結果となる可能性があります。